

静岡県におけるアメリカオオハシシギの記録

大杉健二

〒437-1121 静岡県磐田郡浅羽町諸井1339-3

アメリカオオハシシギ *Limnodromus griseus* はアラスカ南部、カナダ中北部、カナダ西北部に繁殖地があり、それぞれ3亜種に分けられている (Hayman et al. 1986)。そして、カリフォルニア、メキシコ湾岸、南アメリカ大陸北部で越冬している (Rosair & Cottridge 1995)。

日本では1982年9月30日神奈川県小田原市で幼鳥が初確認され (室伏・中村 1983)、その後1987年8月19日に静岡県富士川河口で (日本野鳥の会野鳥記録委員会 1987)、同年8月29日には徳島県吉野川河口で (日本野鳥の会野鳥記録委員会 1989) 観察されている。

筆者は2000年8月12日に本種を静岡県磐田郡浅羽町で観察し、ビデオ撮影に成功した。1987年8月以来、13年ぶりの記録となるのでここに報告する。報告するにあたり、多くの資料をご提供下さり、適切な助言をして頂いた川田隆氏に対して深く感謝する。

アメリカオオハシシギは静岡県西部の遠州灘に面する浅羽町松原地区で観察された。ここは海岸より約2 kmに位置し、南側に集落があり北および東西は数kmにわたって水田地帯が広がっている。この水田地帯に数か所の休耕田が点在し、8月初めになると農家の善意で休耕田に水を引き入れ、シギチドリの休息地を造成している。本種を観察したのは、このような集落に近い、イネ科の雑草の生えた休耕田であった。

2000年8月12日の14時30分頃、休耕田で採食するタカブシギ *Tringa glareola*、ヒバリシギ *Calidris subminuta* 等を観察中に、本種を発見した。この個体は夏羽であり、オオハシシギ *L. scolopaceus* の夏羽に類似していたが、胸から脇に掛けてスポット状の暗褐色斑があり、嘴が短く感じられた。伸びをして翼を上げた時に上尾筒から尾羽が白を基調に、黒く細い縞があるように見えた(図1)。この3点からアメリカオオハシシギではないかと思い、撮影したビデオテープを子細に検討した。観察中、鳴き声は一度も発しなかった。

1. アメリカオオハシシギはオオハシシギに比べて、一般に嘴が短い (Hayman et al. 1986) そこで川田隆氏から資料提供されたオオハシシギ7個体、アメリカオオハシシギ3個体の写真 (川田氏撮影) をノグスで計測したところ、嘴の長さはオオハシシギで嘴先端から後頭までの平均67%、アメリカオオハシシギで平均60%であった。この個体を同様に測定した所、62%でありオオハシシギよりアメリカオオハシシギに近かった。
2. 夏羽のオオハシシギの胸から脇に掛けては赤褐色地に暗褐色のうろこ状斑であるのに、この個体では暗褐色のスポット状斑があった。

2001年12月22日 受理

キーワード: アメリカオオハシシギ, 静岡県, 迷行記録



図1. 静岡県磐田郡浅羽町で撮影されたアメリカオオハシシギ

Fig. 1. A Short-billed Dowitcher observed at Asaba-cho, Iwata-gun, Shizuoka Prefecture.

3. オオハシシギの上尾筒と尾羽は黒色を基調とした中に細くて白い縞模様があるが、この個体には白色を基調とした中に細くて黒い縞模様があった。

以上の特徴はアメリカオオハシシギの特徴と一致し (Hayman *et al.* 1986), 本個体をアメリカオオハシシギと同定した。また、アメリカオオハシシギは3亜種に分けられるが、体下面すべてが赤褐色で、胸から下尾筒までスポット状の斑点がある亜種はカナダ中北部で繁殖する *L. g. hendersoni* である (Hayman *et al.* 1986)。この個体はこの2つの特徴を満たしているので、*L. g. hendersoni* と考えられた。日本の最も近くに分布する亜種はアラスカ南部に分布する亜種なので、日本に迷行してくる個体は必ずしも繁殖地の近い個体群とは限らないことがわかった。

本個体は翌日には観察できなかった

引用文献

- Hayman, P., Marchant, J. & Prater, T. 1986. Shorebirds. Croom Helm, London & Sydney.
- Rosair, D. & Cottridge, D. 1995. Waders of the world. Hamlyn, London.
- 室伏友三・中村一恵. 1983. 日本新記録のアメリカオオハシシギについて. *Strix* 2: 104-106.
- 日本野鳥の会野鳥記録委員会. 1987. 野鳥情報. *Strix* 6: 115.
- 日本野鳥の会野鳥記録委員会. 1989. 野鳥情報. *Strix* 8: 348.

A Record of the Short-billed Dowitcher at Shizuoka

Kenji Oosugi

1339-3 Moroi, Asaba-cho, Iwata-gun, Shizuoka 437-1121, Japan

A Short-billed Dowitcher *Limnodromus griseus hendersoni* was observed at Matsubara, Asaba-cho, Iwata-gun, Shizuoka Prefecture on 12 August 2000. It was identified as a breeding plumage *L. g. hendersoni* by its slightly short bill, the dark brown spots on the breast, flanks and undertail-coverts, the white tail and uppertail-coverts barred black. This is the fourth observation record and the first report of identification of this subspecies in Japan.

Key words: Short-billed Dowitcher, Shizuoka Prefecture